

基本的な学習内容④

1年 氏名（ ）

【世界の動きと武家政治の始まり④】（教科書P62～63）

- ① 鎌倉時代には、稲と麦を年に二回栽培する農業が始まった。これを特に何というか。

①

- ② 鎌倉時代に現れた、年貢などを運ぶ業者を何というか。

②

- ③ 鎌倉時代に、商品を交換する場として定期的にかかれたものは何か。

③

- ④ 鎌倉新仏教で、「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えるだけで極楽浄土に生まれ変われると説き、法然が開いた宗派は何か。

④

宗

- ⑤ 法然の弟子である親鸞が開いた宗派は何か。

⑤

宗

- ⑥ 「南無妙法蓮華経」という題目を唱えると人も国家も救われるということを中心にした宗派は何か。

⑥

宗

- ⑦ 踊り念仏による布教を行った一遍が開いた宗派は何か。

⑦

宗

- ⑧ 座禅による厳しい修行によって悟りを開こうとするものを、まとめて何というか。

⑧

⑨ ⑧のうち、臨濟宗を開いたのは誰か。

⑨

⑩ ⑧のうち、道元が開いた宗派は何か。

⑩

宗

⑪ 鎌倉文化の1つで、平氏の栄枯盛衰えい こ せい すいが描かれ、
「祇園精舎の鐘の声」の書き出しで始まる軍
記物とは何か。

⑪

⑫ ⑪を広く庶民に語り継いだ人々は誰か。

⑫

⑬ 鎌倉文化で、兼好法師が書いた随筆は何か。

⑬

⑭ 鎌倉時代に、「方丈記」という随筆を著した人
物は誰か。

⑭

⑮ 東大寺南大門に置かれている、運慶ら
がつくったとされる像は何か。

⑮